

—はじめに—

このコントロールソフトはKP-FM200WCLおよびKP-FMR200WCLの制御を行うためのソフトウェアです。

—ソフトの起動—

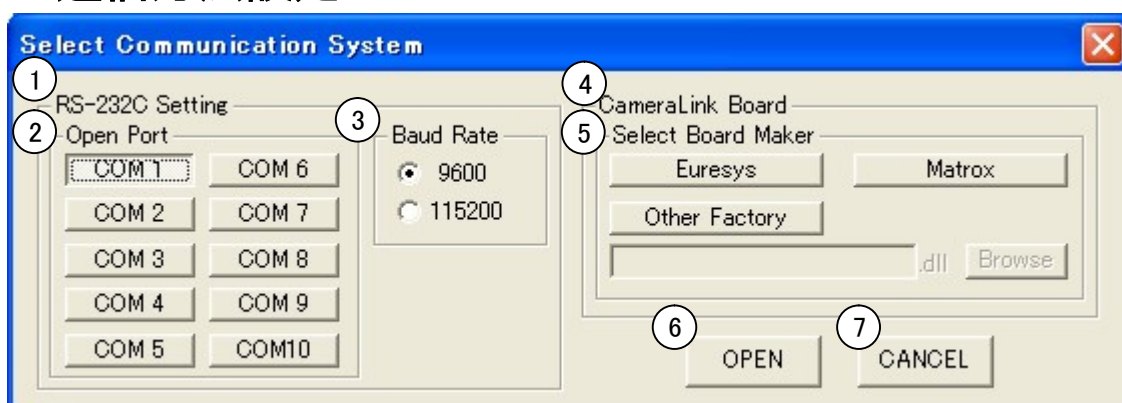


コントロールソフトのアイコン

画面上にある“KP-FM(R)200WCL.exe”をダブルクリックしてください。

画面中央に通信選択ダイアログが現れます。

—通信方法設定—



[各部説明]

①RS-232C Setting

RS-232C 接続による通信に関する設定です。

②Open Port

通信に使用する COM ポートを選択します。

③Baud Rate

カメラの現在のボーレートを選択します。KP-FM(R)200WCL は 9600 です。

④CameraLink Board

ボードメーカーから提供された DLL を使用してのカメラリンク接続による通信に関する設定です。

⑤Select Board Maker

現在カメラと接続しているボードのメーカーを選択します。「Euresys」「Matrox」以外のメーカーのボードを使用するときは「Other Factory」を選択して、DLL 名を直接入力するか「Browse」ボタンから DLL を参照します。

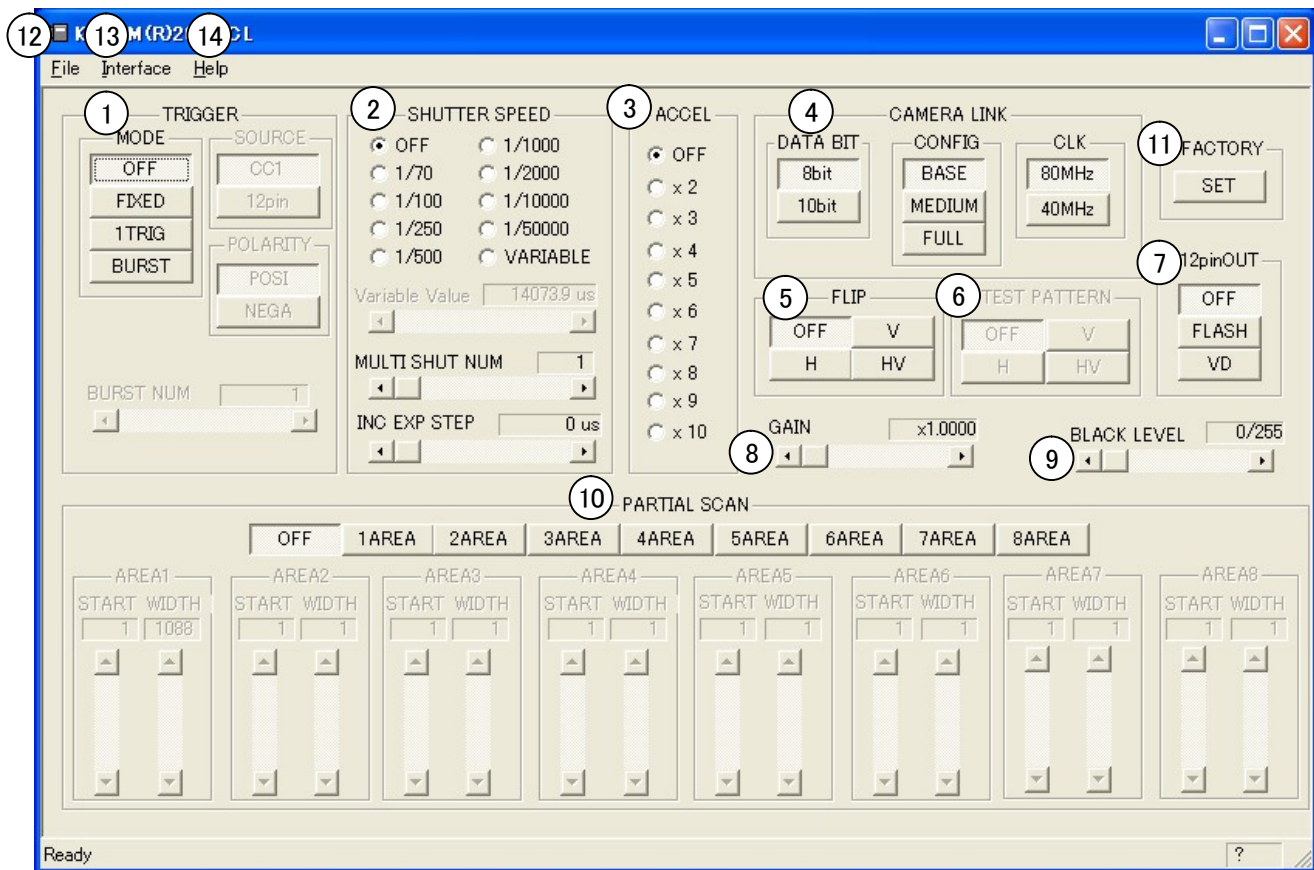
⑥OPEN

選択した設定にしたがって通信を開始します。

⑦CANCEL

通信を開始せずにソフトを終了します。

ーコントロール画面ー



[各部説明]

①TRIGGER

トリガに関する設定です。

- ・MODE : モードの切り換えです。
OFF トリガ OFF
FIXED 固定シャッタモード
1TRIG ONEトリガモード
BURST バーストリガモード
- ・SOURCE : トリガソースの設定です。
CC1 カメラリンクケーブルからトリガ信号を入力します。
12pin 12ピンコネクタの7ピンからトリガ信号を入力します。
- ・POLARITY : トリガ信号の極性の設定です。
- ・BURST NUM : バーストリガモード設定時のフレーム数の設定です。
1～65535 フレームの範囲で設定できます

②SHUTTE SPEED

電子シャッタのスピードを変更します。

- ・OFF : ノーマルシャッタです。
- ・1/70 ～ 1/50000 : プリセットシャッタです。
- ・VARIABLE : バリアブルシャッタです。16.125 μ s～211367 μ sの範囲で露光時間を設定できます。
- ・MULTI SHUT NUM: マルチシャッタースピードの 1 サイクルのフレーム数を 1～255 フレームの範囲で設定します。
- ・INC EXP STEP : マルチシャッタースピードの露光時間増加量を 0～211350 μ sの範囲で設定します。

③ACCEL

垂直倍速読み出しの設定です。1 倍(OFF)～10 倍の範囲で設定できます。

④CAMERA LINK

カメラリンクに関する設定です。

- ・DATA : 出力データビット数を 8bit 又は 10bit で選択できます。
- ・CONFIG : Configuration を BASE、MEDIUM 又は FULL で選択できます。
- ・CLK : カメラリンククロックを 80MHz 又は 40MHz で選択できます。

⑤FLIP

上下、左右反転出力の設定です。

- ・OFF : 通常画像を出力します。
- ・H : 画像を左右反転し出力します。
- ・V : 画像を上下反転し出力します。
- ・HV : 画像を上下及び左右反転し出力します。

⑥TEST PATTERN

テストパターン出力の設定です。

- ・OFF : 通常のカメラ映像を出力します。
- ・H : Hランプを出力します。
- ・V : Vランプを出力します。
- ・HV : HVランプを出力します。

⑦12pin OUT

12 ピンコネクタの 10 ピンから出力する信号の選択です。

- ・OFF : 何も出力しません。(LOW)
- ・FLASH : フラッシュパルス(ストロボ)を出力します。
- ・VD : カメラの VD を出力します。

⑧GAIN

デジタルゲインの調整です。1 倍～4 倍の範囲で調整が可能です。

⑨BLACK LEVEL

オフセットレベルの調整です。0/255 ～ 127/255 の範囲で調整が可能です。

⑩PARTIAL SCAN

パーシャルスキャンの設定です。最大 8 領域まで設定できます。

- ・OFF, AREA1～AREA8 : パーシャルスキャンの領域数です。
- ・AREA(1～8) START : (1～8) 領域目の取り込み開始位置を 1H 刻みで設定できます。
- ・AREA(1～8) WIDTH : (1～8) 領域目の取り込み幅を 1H 刻みで設定できます。

⑪FACTORY SET

①～⑩までの設定が工場出荷状態に戻ります。

⑫File

- ・Open : ①～⑩を保存したファイル(拡張子“.kp”)を読み込み、ダイアログに反映させます。
- ・Save : ①～⑩を保存します。
- ・Save As : ①～⑩を指定したファイルに保存します。
- ・Exit : ソフトを終了します。

⑬Interface

ソフトの起動中にカメラと PC を再接続したときに使用します。

- ・Read From Camera : カメラから①～⑪の情報を読み込む。
- ・Write To Camera : カメラに①～⑪の情報を書き込む。

⑭Help

ソフトのバージョンを表示します。